

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 マイナンバーカードを取得しましたが、マイナポイントの受け取り方が分かりません。スマートフォンを持っていない場合はどうしたらいいですか？

回答 マイナポイントは電子マネーやプリペイドカード、クレジットカードなどのキャッシュレス決済サービスで受け取ることができます。マイナポイント第2弾では①マイナンバーカードとキャッシュレス決済の新規ひも付け②健康保険証としての利用登録③公金受取口座の登録の3つが対象となります。

いずれの申し込みも、1台のスマートフォンからご家族複数の方の申し込みができますが、パソコンやスマートフォンなどをご自身を含めてお持ちでない場合、①②の手続きは市内各所にあるマイナポイント受付スポットで、③の手続きは市役所1階戸籍住民窓口課で行うことができます。

※一部の決済サービスでは、決済サービスアプリからしか申し込みができないものもあります。

【マイナポイント受付スポット】

- 郵便局
 - au ショップ、ドコモショップ、ソフトバンク
 - セブンイレブン、ローソン
 - イオングループなど
 - 市役所1階戸籍住民窓口課
- 【申し込みに必要なもの】
- マイナンバーカード
 - 利用者証明用電子証明書(カード発行時等に設定した4桁の暗証番号)
 - お使いのキャッシュレス決済サービス(決済サービスIDとセキュリティコードが必要)



マイナポイント HP

☎マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178

☎戸籍住民窓口課 ☎24-1111

広報アンケート

「広報させば2月号」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「Eメール」または「応募フォーム」に、①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見を書いて、2月21日(火)までに広報係へ(消印有効)。※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(3月中旬)をもって代えさせていただきます。

12月号のアンケート 209通

2月号プレゼント

5名様

梅ヶ枝酒造あまざけセット



梅ヶ枝酒造の「あまざけ」と、すりおろしたモモの果肉が入った「もものあまざけ」(各500ml)の2本セットを5名様にプレゼントします。

※いずれもノンアルコールです。

☎佐世保物産振興協会 ☎30-7744

宛先

はがき 〒857-8585 (住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛て
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp (携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます

新時代が求める政策を果敢に実行できる新市長へバトンを



昨年11月28日の市長定例記者会見において、次期佐世保市長選挙には立候補せず、任期満了をもって退任する決意を述べました。

その後、多くの方から「なぜ?」「もう1期」「最後の仕上げを」「元氣なのに」などの疑問や言葉をいただくと同時に、「ご苦労さま」「ありがとう」など、いたわりの言葉もたくさん賜りました。市民の皆さまの温かい心情に触れ、感激とともに感謝の思いで胸がいっぱいです。

今回退任を決意するに至った大きな要因の一つに「高齢」ということがありました。ことし4月に実施される選挙の時は74歳ですが、任期満了を迎える時には78歳の後期高齢者となります。今はすこぶる健康ですが、これからは、健康、行動、発言、誤判断、健忘など、さまざまなリスクを想定せざるを得ない年代となります。首長は、「体力」「知力」「気力」が充実していないと、とても務まる仕事ではありません。このようなリスクを抱えた状態で、24万人の都市・佐世保市のかじ取りを担うわけにはいかないという思いから退任を決意した次第です。市民の皆さまにはご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

ところで、日本の人口構成を見ますと、昭和後期か

ら平成、令和初期までは、戦後に生まれた方々、いわゆる「団塊の世代」が政治や経済、社会生活における中心的な役割を担ってきました。しかしながら、この団塊の世代が、ここ数年で一挙に後期高齢者となり、これまで社会を支えてきた中心が大きく動くこととなります。

また、「人口減少社会」という、これまでに日本が経験したことのない時代にも入ってきました。これからは、人口が減少する中で、どのような市政に取り組むか、政策のより厳しい取捨選択が求められてきます。これまで、予算の重点配分に主眼を置くことができましたが、これからは、財源総額の確保がますます厳しくなることから、今まで以上に適切な政策の選択と展開、それに伴う予算配分が重要になってまいります。

そのような視点からも、新しい時代や世代が求める政策を果敢に実行できる、新市長にバトンタッチするタイミングであると考え、退任を決意いたしました。

私自身の任期は4月29日までと、残すところあと数カ月ですが、山積している課題や懸案事項にしっかりと取り組んでまいりますので、引き続きご指導とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

佐世保市長 朝長 則男

徳育通信 130

聞いて「徳」する話 90 変わらないことの大切さ

5年ぶりに沖縄から佐世保へ帰省した時の話です。

5年という月日は想像していたよりも長いもので、めっきり変わってしまった佐世保の街並みを懐かしく感じながら生まれ育った古里の地を散歩していました。

5年前はなかったピザ屋で昼食を取り、次はどこに行こうかとワクワクしながら歩いていると、さっきまであったはずの財布がなくなっていることに気が付きました。大慌てで通ってきた道を引き返すも見付からず、せっかくの帰省なのにと、残念な気持ちになりながら警察署へ行き、紛失届を書いていました。

すると、私の隣の窓口から「財布が落ちていたので届けにきました」という声が聞こえ、見てみるとまさしく私の財布でした。財布を届けてくれたのは、昼食を取ったピザ屋の配達担当の人(若い男性)でした。彼に尋ねると、ピザ屋の近くに落ちていたらしく、次の配達があるにも関わらず大

急ぎで届けにきてくれたとのことでした。彼の思いやりにあふれる行動のおかげもあってか、財布の中身も無事でした。

長い間、佐世保の地を離れ、慣れ親しんだ景色が少しずつ変わっていたことに寂しさを感じていましたが、佐世保に住む人の心は昔と変わらず温かく、思いやりで溢れているなど強く感じた出来事でした。(匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。

☎佐世保徳育推進会議 ☎23-2856